

教科	工業		科目	課題研究		単位数	2 単位	学年	2 学年
学科	繊維デザイン科	コース			教科書	自作教材			
副教材									
学習 目標	インターンシップの事前学習や体験をもとに、工業に関する課題を設定し、その課題解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。 自ら設定した課題についての調査・研究を行い、その内容を計画的にまとめあげていく。								

		学習内容	学習活動・学習の狙い	評価の観点			備考
				知 技	思 判 表	主 体	
1 学 期	4月	オリエンテーション	・生徒本人が自己の進路希望に応じた、インターンシップ先を選定することができる。	○		◎	地域の企業や事業所について理解を深め、特に地場産業の振興に関する内容の調査研究を促す。
	5月	事前指導 1 産業分類 2 職業分類 3 インターンシップとは	・インターネットや実際に会社に出向いての調査を行いながら情報収集を行うことができる。	○		◎	
		4 インターンシップと就職	・インターンシップを実施する意義を考える。	○	◎	○	
		4 インターンシップと就職	・早期離職にならないためにもインターンシップを通じて就労の目的を考える。		◎	○	
	6月	5 過去の事例 6 インターンシップ先事業所研究	・先輩の就業先について知る。	◎		○	
	7月	7 しおり作成	・事業所や会社の仕事内容を調べ、行先候補を選定する。	◎	○	○	
			・しおりを作成し、日々の記録や感想等の日誌の書き方を学ぶ。	◎	○	○	
2 学 期	8月	8 職場でのマナー	・安全を最優先にしてインターンシップを行うことの重要性を学ぶ。	◎		○	自らの進路を意識してインターンシップ先を設定し、その目標達成に向けた方法を計画・実行・改善しようとする態度を育成する。
	9月	9 職場での安全教育 10 事業所への挨拶指導	・生徒の身だしなみ、及びあいさつ等、コミュニケーション能力を身につける。	◎	◎	○	
	10月	インターンシップ実施	【インターンシップを体験】	◎	○	○	
	11月	事後指導 1 お礼状の作成	お礼状の作成や自己評価等の整理を行うことができる。		◎	○	
	12月	2 発表用プレゼンテーション作成 3 発表会	成果の発表を行うと同時に、発表能力を高め、プレゼンテーションの方法を習得することができる。		◎	○	
3 学 期	1月	4 企業研究	進路先の企業について知る。	◎		○	情報収集能力、情報分析能力を育成し、それを外へ向けて発信する力を身に付けさせる。
	2月	5 グループディスカッション練習					
	3月		班別練習等を通じて、集団面接やグループディスカッションに対応する能力を養う。		◎	○	

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	・ 考査評価、提出物評価、学習の取込み状況評価などの総合評価とする。 ・ 平常時の授業態度、意欲等の授業に対する取り組みについても評価する。
------	---